



Chartered April 11, 1998

# THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Hisashi Shimada 〒659-0093 3-13, Funado-cho, Ashiya, Hyogo, JAPAN  
 Mail : [freedomism@nifty.com](mailto:freedomism@nifty.com) Phone : 0797-38-4936  
 URL : [http://www.kobeymca.org/kobe\\_ymca/ys/ashiya.html](http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html)

## 主 題

国際協会会長 「世を照らす光となろう」  
 Philip Mathai(インド) "Be the light of the world"  
 アジア地域会長 「歳月 Y's をワイズ(賢者)にする」  
 Oliver Wu(台湾) "Years bring wisdom"  
 西日本区理事 「先頭に立ってワイズの光を輝かそう」  
 成瀬 晃三 クラブで、地域で、国際社会で  
 "Let Y'smen Light Shine before Others,  
 in the club, in the community, in the world"  
 六甲部部长 「柔軟な創造で愚直に積極的な」  
 上野 恭男 ワイズライフを楽しもう  
 "With the heart filled with creative evolution.  
 Let us enjoy Y's life. Faithfully and constructively!"  
 芦屋クラブ会長 「奉仕する共同体」  
 島田 恒 'Serving Community with YMCA'

会 長 島田 恒  
 直前会長 都筑省三  
 副 会 長 羽太英樹・堤 清  
 書 記 桑野友子・福原吉孝  
 会 計 羽太英樹  
 監 事 田舎庸男  
 連絡主事 藤田良祐  
 六甲部 上野恭男(部長)・加輪上敏彦(事務局長)  
 柏原佳子(書記)・桑野友子(会計)

3

Mar. 2013  
 第 190 号

## EF・JWF

桑野友子

「お祝や記念日には幸せのお裾分け、感謝の気持ちと共に献金しませんか。エンダメント基金(EF)は国際協会へ、西日本区基金(JWF)は西日本区へ、ワイズダム発展の為にご協力をお願いします。」  
 岡野泰和ファンド事業主任  
 ワイズメンズクラブに数ある基金の英略語のなかでEF・JWFは最もなじみの薄い言葉ではないかと思われる。BF・TOF・CS献金等は殆どのクラブが半ば会費の様な形で集め、使い道も報告があるのに対し、EF・JWFは個人が感謝の気持ちと共に献金する自主的なものなので、よほど深くワイズに係わっていないと理解が浸透しにくいのではないかと思われるからです。



我がクラブでは柏原ウイメンが会長の時に10周年の記念例会成功の感謝を込めてEFに献金し、ゴールデンブックに永久にその名が記録され、クリスタルのオナーロール盾が授与されています。また、芦屋クラブはIBC締結の記念として10年間\$100.-/yearを献金しています。

「遊び心を持ってワイズダム発展の為に献金」も楽しいでしょう。今年クラブ15周年、記念講演会を成功裡に終えた暁には「感謝の気持ちを込めて献金」と云うのも素晴らしいですね！！頑張りましょう。

## 今月の聖句

「はっきり言っておく。一粒の麦は、地に落ちて死ななければ、一粒のままである。だが、死ねば、多くの実を結ぶ。」  
 ヨハネ福音書12章24節

## 3月第1例会プログラム

と き: 2013年3月20日(水) 19:00~21:00  
 と ころ: ホテル竹園芦屋 3F  
 司 会: 羽太英樹 (敬称略)  
 受 付: 桑野友子・藤田良祐

1. 開会点鐘 島田 恒会長
2. クラブソング斉唱 一同
3. 聖書朗読 羽太英樹
4. 食前感謝 藤川晃成
5. 食事・歓談
6. メンバー'sスピーチ 大澤二郎  
 「障がいのある方達と共に」
7. 1) 第2例会議事録の承認 島田 恒会長  
 2) 事業委員報告・その他 各委員&メンバー
8. YMCAニュース 藤田良祐連絡主事
9. ニコニコ献金報告 福原吉孝
10. 誕生祝い 島田 恒会長  
 加輪上敏彦、藤川晃成、大澤二郎、柏原佳子
11. 閉会点鐘 島田 恒会長

## 2月例会出席表

第1例会出席者		例会出席率		BF切手 (累計)
メンバー	14名	出席者	14名	
ビジター	名	メイクアップ	1名	
ゲスト	1名	合 計	15名	ニコニコ (累計) 12, 500円 (120, 574円)
メネット	名	在籍者	18名	
合 計	15名	(内広義会員 1名)	出席率 83. 3%	

## 2月第1例会報告

日時： 2013年2月20日(水) 19時～21時

場所： ホテル竹園

司会： 加輪上敏彦 (敬称略)

出席者： 田舎、五十嵐、上野、柏原、加輪上、桑野、権、  
島田、都筑、羽太、福原、堀江、渡辺、藤田  
(各メン/ウイメン14名)

ゲスト： 星賀友明奈(余島リーダー3回生)

定刻に島田会長の点鐘とともに始まり、クラブソングの斉唱、  
羽太メンによる聖書朗読、ゲスト紹介がされました。

本日のゲストは、3月末に実施される、神戸YMCAのタイワー  
クキャンプに参加される、星賀友明奈さんでした。

星賀さんより、今回が2回目の参加であり、期待していること、  
楽しみなことなど、ご挨拶をうかがい、我々大人も大いに元氣  
づけられました。

帰国された後の報告が、大変待ちどろしいご挨拶でした。



タイワークキャンプに参加する星賀友明奈さんに島田  
会長よりワークキャンプ参加支援金が手渡された

食前感謝を堀江メンにいただいたのち、TOFとゆうことで、  
簡単な食事をいただきながら、歓談いたしました。

続いて、羽太次期会長のリードで、次期役割分担に入り、和  
やかに別表のごとく決まりました。六甲部メネット主査だけが継  
続審議となりましたが後日決定し、次期役割は確定しまし  
た。!

1月第2例会報告、2月6日留学生交流会報告、ニコニコ  
献金報告をして、閉会となりました。 加輪上敏彦



### 芦屋ワイズメンズクラブ15周年記念講演会

講演： ルース・M・グルーベル (関西学院院長)

コンサート： プティ・タ・プティ (神戸女学院卒業生)

日時： 2013年4月21日(日) 14:00～

場所： ラポルテホール(JR芦屋駅ラポルテ本館3F)

会費： 1,000円

終了後、ワイン・飲物で小さな懇親パーティーを!!

## 六甲部チャリティボウリング大会

3月2日(土)、六甲部で初めて「チャリティボウリング」を開催し  
ました。23名が参加され、芦屋クラブからは6名が参加しまし  
た。藤田連絡主事の司会、上野部長の始球式でスタートで  
す。上野メンは50年前に1回されただけの貫禄のブービー賞を



獲得され、ご褒美は「可愛いか  
ったで賞」として宮田ウイメンの  
マゴメット彩音ちゃんに手渡さ  
れました。島田会長と都筑メン  
はお互いに対抗馬とされておら  
れ熱気が伝わってきました。優  
勝候補の藤田連絡主事はラン  
チで満腹のせいか、運動神経  
がやや休憩?それでも快音が  
響いていました。さて、桑野ウ

イメンは昔を知っているだけに残念!私はマイボール・マイシュー  
ズでファッションもプロボウラー並みでしたが予想どおりの結果で

した。女性は60点のハンディがあり  
ましたが、やはり神戸クラブ長内  
メンが堂々の1位で、真中あたり  
から轟音が聞こえていました。当  
日参加の彩音ちゃんを同レーンの  
山口徹メンが大きな身体で優しく  
接しておられたのも印象的です。  
それにしても六甲部初めてのボウ  
リング大会でしたが、応援やゲスト  
参加、マゴメット参加で6歳から7  
0歳台?の幅広い世代が共にボ  
ウリングをし、楽しく終えることが出来て感謝いたします。



東日本大震災へのチャリティとして、13,100円が集まりました。  
神戸YMCAを通し東日本大震災への献金とさせていただきます。  
ありがとうございます。当日欠席された方にも献金に参加  
していただき、3位入賞の山田ウイメンからは賞金を献金にご  
協力をいただきました。



次期山田部長も来期ボウリング大会を開催されるそうです。  
限られた日程の中で天候の心配のないスポーツはボウリングで  
しょうか?終了後神戸ポート主催の「平和の祈り」コンサートに  
参加、その後キャビネット仲間で美味しいフランス料理をいただき、  
ボランティアは楽しくできれば尚幸せだと感じた1日でした。

柏原佳子



## 都会のオアシス ブルミンメードで留学生交流会

2月6日PM6:00より留学生交流会が開催された。今回は、大変多くの留学生の参加があり、楽しい時間になった。ポトラックとして、各芦屋クラブ会員から持ち寄った美味しい食べ物が準備され、お客様の留学生を迎えた。総勢20数名の留学生が大きな声での挨拶とともに入場し会が始まった。司会は加輪上メンで、より楽しい雰囲気で行進した。ビールで乾杯の後、留学生の流暢な日本語での挨拶があり、日本で働きたい、母国に帰ってエンジニアになりたい等々、将来の夢を語る挨拶は興味深いものがあった。留学生は中国からが多く、他にタイからの参加者もあり国際色豊かな雰囲気で行進した。



美味しい料理は、ブルミンメード特製のカレーをはじめ、美味しいハムをはさんだサンドイッチ、お寿司等々多岐に渡り、若い留学生は美味しく食べて頂いた。また、若い留学生がこれからの目標、やりたい仕事や、日本と中国の文化の違いを始め、夢と希望を熱く語り人生のベテランの芦屋クラブ会員と会話を楽しんでいた。

イベントとして毎年楽しい演奏を披露してくれる大野メンのギター演奏で、全員で歌を歌い笑いと明るい歌声が会場に響き、実に感じよく楽しい時間を過ごすことが出来た。芦屋ワイズメンには、タイ語に堪能な方、台湾で仕事をされた方もおられ、現地の言葉で会話を楽しむ方もおられた。若い優秀な留学生たちの楽しい慰労の時間であったと思う。最後に、「有難うございました」のお礼の言葉でお開きとなった。若い留学生の礼儀正しい態度と日本語でコミュニケーションを取ろうとするひたむきな姿勢に何とも言えない好感を持たれた。来年も多くの留学生を迎えて楽しい時間を過ごしたいと思う。ポトラックでそれぞれのご尽力で美味しい料理をそれ得て頂いた芦屋クラブ各位に感謝する次第である。また、毎年、場所を提供して頂いているブルミンメード様にも感謝の意を表しておきたい。 福原吉孝

交流会へ参加させていただき、本当にありがとうございました。すごく楽しかったです。国際科に通っている私は、国際交流するならアメリカやカナダやヨーロッパの方々ばかりで、今回はアジアの留学生との交流会。最初は少しとまどいがありました。日本人だけで固まったり…。でも人見知り激しいながら勇気を出して声をかけてみたら言葉の壁はやや生じましたが、仲良く交流できて嬉しかったです。本音を言うと時間が短かったです。交流はもちろん、料理も美味しかった他校生やYMCAの人達とも仲良くなれて良かったです。この企画をして下さった皆さんに感謝しています。そしてまたこういう機会があれば是非参加します。本当にありがとうございました。

兵庫県立国際高等学校2年 藤本日奈子

高校生では訪れたことはないであろう素敵なレストランでの環境や食事、日常的にあまり関わることのないワイズメンズクラブの皆様との交流、また自分たちとは違った文化の中で育ってきた留学生との交流、このような機会をユースプラザに集う高校生たちと与えて頂いたことを心より感謝しています。

日頃から、ユースプラザに集う中高生に対して、多世代・多文化の交流機会を持ちたいという願いを持っていました。中高生という多感な年代の若者が、自分たちとは違った価値観や文化を持った人々と交流することで、多くの気づきや学びを得ることができていると思っています。他者との関係性の中で「違い」ということに対して悪いイメージを持ってしまいがちですが、多様な価値観に触れることを通して「違い」はあって当たり前のこととして捉え、むしろその「違い」をお互いに認め合い尊重し合うことで、共に育っていくことができるのではないのでしょうか。今回の交流会が、参加した高校生たちにとって「違い」を知り、認め合えるきっかけになれば嬉しく思います。最後になりましたが、交流会のために貴重なお時間をさいてご準備をいただいた皆様、本当にありがとうございました。 連絡主事 藤田良祐



## 2月第2例会議事録(抄)

場所： 芦屋市民センター 206号室  
日時： 2月27日(水) 19:00~21:00  
出席者： 島田会長・上野・柏原・桑野・都筑・福原・堀江・  
藤田連絡主事 (敬称略)

### ◇第1例会プログラム

- 3月20日(水) メンバー'スピーチ 大澤二郎メン
- 4月17日(水) 記念講演会最終打ち合わせ
- 21日(日) 15周年記念講演会
- 5月25日(水) スピーチ 西義人氏(賀川記念館参事)
- 6月19日(水) 1年の振り返り/次期抱負

### 2) 1月度会計報告

＜羽太メン欠席のため省略＞

### 3) 15周年記念例会実行委員会報告

2013年4月21日(日) 14:00~  
場所： ラポルテホール

◇関西学院同窓会会長を訪問、出席者の確保を依頼、  
チラシ120部を渡す。PDFファイルで作成したチラシを  
細谷会長から同窓会員にメール送信する

◇チラシとチケットの配布の計画： 当面、個人的なパイプ  
を通じ参加者の確保に注力する事、またワイズ各クラブ  
会長に参加を依頼する

### 4) 次期部メネット主査に五十嵐かほるメネットを選任

### 5) 東日本大震災街頭募金

日時： 3月11日(月) 14:00~16:00  
場所： JR芦屋駅北側

参加者：上野、柏原、桑野、渡辺、田舎、藤田(都筑、  
堀江、島田：部分参加)各メン及びYMCAM永井さん  
とリーダー2名

### 6) 芦屋川さくら祭りについて

日時： 4月6/7日(土/日)  
ブースは15番=特設舞台前の1等場所  
準備と役割分担、出席ロケーション等を齟齬のない様に  
決定する。3月第2例会にて最終打ち合わせ  
ニンジンにはDBC熊本みなみクラブに依頼する

### 7) その他

#### ①六甲部チャリティボウリング大会 3月2日(土)

参加： 24名(芦屋クラブからも6名の参加)

#### ②神戸ポートクラブ-チャリティコンサート 3月2日(土)

#### ③六甲部第2回評議会 3月16日(土)

懇親会をサイコー亭で実施予定

参加者：上野、柏原、桑野、島田、都筑、羽太、福原、  
堀江、田舎(各メン/ウィメン)

#### ④次期会長主査研修会 3月9/10日(土・日)

羽太英樹次期会長、五十嵐かほる次期メネット主査が  
出席する 福原吉孝(書記)

## 成瀬晃三理事が急逝されました

成瀬晃三西日本区理事が2月25日アジア年央会議でクア  
ラルンプールから帰国直後に急逝されました。

現職の理事が亡くなるのは初めてで、緊急常任委員会を  
開催し高瀬稔彦次期理事が代理となり、現役職は1年留任  
することで事態を乗りこなすことになりました。

成瀬理事は昨年さくら祭りのとき、故飯田メンの葬儀にも来て  
いただきました。また、六甲部部会でも楽しく歌ってくださり本当  
に残念です。心から哀悼の意を表します。

### YMCAニュース

藤田良祐(YMCA連絡主事)

#### ◇「スポーツと体罰」に関する提言

昨今の「スポーツと体罰」の話題について、日本YMCA同  
盟のホームページにおいて、YMCAから緊急提言がなされ  
ている。神戸YMCAからは、第1回に水野総主事が記事  
を書き、特別寄稿として武田建先生(神戸YMCA後援  
会)も提言をお寄せくださいました

#### ◇第140回全国YMCA総主事会議報告

##### 1) 東日本大震災救援復興活動

- ・全国からのボランティア数 累計で 20,000 人
- ・活動受益者 累計で 80,000 人
- ・三菱商事支援のリフレッシュキャンプの参加者は 5,000 人
- ・支援募金は目標額に対して低調であり、厳しい状況です
- ・引き続き、各YMCAで募金を増加させる工夫が必要で  
インターネット募金なども検討することになりました
- ・特に県外避難者も含めた福島支援を可能な限り継続しま  
す

##### 2) 国内全般

- ・公益財団法人などへの移行の最終年を迎え、続々と移行  
が認定されています。

#### ◇初の試み、Yカフェ、開催！

2月23日(土)会員活動委員会が主催する第1回目の  
「Y(ワイ)カフェ」が、サイコー亭で開催され 20 数名が集りま  
した。これはボランティアリーダーが卒業後もYMCAに繋がっ  
てもらいたいことを願いとして、ユースと成人会員が集い、共に気  
楽に語り、YMCAの活動の楽しさを共有しようという狙い  
で開催されました。常議員で会員活動委員である安行英  
文さんが「なぜ奉仕するか」について講演された後、懇談の  
時間を持ちました。

編集後記：◇花粉と共に春がやってきました。今年は  
黄砂とMP2.5の飛翔3兄弟とか、私も鼻をグスグス  
言わせながらの編集となりました。◇今年も多くの留学  
生を迎えて楽しい交流会を開くことが出来、また六甲  
部第1回ボウリング大会では皆様澆刺のプレーを披露  
しました。◇4月にはさくら祭りと15周年記念講演会  
が待っています。さくら祭りで財政を、講演会では広報/  
EMCをはかり、ますます充実したクラブライフとなるよう  
皆で協力しましょう。 桑野友子